

# 一般質問通告書

令和 6年 2月 22日

高島市議会議長 廣本 昌久 様

高島市議会議員 7 番 山下 巧

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁  
②. 項目ごとに一括質問一括答弁

|          |   |
|----------|---|
| (質問番号 1) | 防災・減災、避難所のあり方、誰一人取り残さない避難体制に<br>発言事項 について   |
| 要 旨      | (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)   |
|          | <p>元日の夕刻に発生した最大震度7の能登半島地震は、ここ高島市においても震度3を記録しました。自宅でくつろいでいた矢先、テレビから緊急地震速報。その後も長く続く揺れに恐怖心を覚えました。直後のテレビ放送は地震情報に切り替わり、被災地からの中継映像を目にするのみで、どうすることもできない自分に虚しささえ覚えました。地震発生直後から被災地では、懸命な人命救助や救援、支援活動が行われました。全国各地から緊急消防援助隊や自衛隊や警察の支援部隊などが駆けつけ、被災者に寄り添うとともに、被災地の復旧のため活動されている様子を連日報道で目にしました。同時に避難されている方々の厳しい状況に心を痛めました。</p> <p>もし、同規模の地震が花折断層や琵琶湖西岸断層帯で発生すると、高島市が大きな被害を受ける可能性が極めて高くなります。被害が大きくなるように、より一層の防災・減災対策強化はもちろんのこと、市民一人ひとりの防災意識の向上も欠かせません。こども園や学校、事業所や各区・自治会等での避難訓練もその一つであり、重要な要素であります。最近では、避難所の設営訓練が行われるようになってきています。地震災害時の広域避難所は市内各地に60カ所あり、災害時応援協定(令和5年3月23日現在)も33協定63団</p> |

体と締結されています。

デジタル情報化社会の昨今、環境が整っていればどこでも誰もが、必要な情報を直ぐに手に入れることができるようになりました。令和6年度施政方針の中で述べられた災害への備えについては、新たな防災行政無線システムの戸別受信機を、今秋頃から順次、各家庭に設置を進めるとともに、SNSの活用によりスマートフォン等への情報発信も行うとのことでした。しかし、情報弱者や情報難民の存在も忘れてはいけません。高齢者や障がいのある方、外国人等、誰一人取り残さない避難体制の構築が急がれると考えられます。

そこで、防災・減災、避難所のあり方、避難体制に関して、以下8点について問います。

- ① 能登半島地震発生後、被災地では避難所における断水等によるトイレ設備の不足が大きな課題となりました。高島市でもそのような状況下に置かれた場合の対応策を問います。
- ② 避難所におけるトイレ設備の不足による衛生上のリスクに対する感染症予防対策を問います。
- ③ 避難所においては、トイレ問題と水問題は、生活環境に大きな影響を与えます。上下水道管は地中に埋設されているため、地震による損傷具合や箇所を直ぐに発見し、復旧するには時間を要します。第2次高島市水道事業基本計画の概要には、管路の耐震化状況について、既設管路約640kmでは約3.8%、基幹管路では約6.9%と示されていますが、どれくらいの震度まで耐えられる道管が敷設されているのでしょうか。  
また、下水道業務継続計画(BCP)には、震度5強の地震発生を想定されています。震度5弱までなら、敷設されている下水道管には影響が少ないということでしょうか。
- ④ 水道施設の被害が発生した場合の水不足に対する対応策を問います。
- ⑤ 生理用品や紙おむつ、液体ミルク等の女性や乳幼児対応の備蓄品は必要数確保されているのか問います。

- ⑥ 慣れない避難所生活では、心理的ストレスや持病の悪化など心身への影響も少なからず出てくること想像できますが、心理的ケアや医療ケアに関してはどのような体制をとられるのか問います。
- ⑦ 高齢者や障がいのある方々が避難する福祉避難所の確保について、大地震が発生した場合、福祉避難所施設の倒壊や職員の方々も被災されていることも想定されますが、災害弱者の方々を受け入れる体制はどのように確保されているのか問います。
- ⑧ 防災行政無線戸別受信機について、令和4年12月定例会において、情報発信における障害のある方(特に聴覚)への配慮について一般質問をさせていただきました。音声のみでなく文字情報も受信できる機器の検討を願いました。答弁では、ホームページのリニューアルに合わせて、定時放送内容をできる限り掲載する方向で検討するとのことでした。実際、トップページ中段の防災行政無線放送内容をクリックすると、定時放送の内容が更新されています。先日、聴覚に障がいのある方から問い合わせがあり、このことをお知らせしました。しかし、災害時や緊急時の放送内容は掲示されていません。誰一人取り残さない避難のためにも、文字表示機能のある戸別受信機は必要であると考えますが、今秋から設置されるものはどのような仕様なのか問います。